

上智大学ブランディング事業シンポジウム

自然との共生／言葉の力

作家佐伯一麦さんを招いて

佐伯一麦氏

1959年、宮城県仙台市生れ。雑誌記者、電気工など様々な職に就きながら、1984年「木を接ぐ」で「海燕」新人文学賞を受賞。1990（平成2）年『ショート・サーキット』で野間文芸新人賞、1991年『ア・ルース・ボーイ』で三島賞、1997年『遠き山に日は落ちて』で木山捷平賞、2004年『鉄塔家族』で大佛賞、2007年『ノルゲ Norge』で野間文芸賞、2014年『還れぬ家』で毎日芸術賞、『渡良瀬』で伊藤整賞を、それぞれ受賞。他に『麦主義者の小説論』『空にみずうみ』『光の闇』など著書多数。近著『山海記』。



2020年 2月25日（火）14:00～

上智大学四ツ谷キャンパス 2号館 1701

《プログラム》

- 14:00～ 開会の挨拶
上智大学研究機構長 幡谷則子
- 14:10～ 講演：佐伯一麦（作家）
『『渡良瀬』を書いて』
司会：小川公代（外国語学部）
- 15:00～ コメント（渡良瀬遊水地の文理融合研究に関わる研究者の立場から）
伊藤毅（国際教養学部）
渡辺剛弘（国際教養学部）
齊藤玉緒（理工学部）
- （休憩）
- 15:40～ ディスカッション（佐伯一麦・伊藤毅・渡辺剛弘・齊藤玉緒）
モデレーター：小川公代
- 16:00～ 質疑応答

参加無料／事前登録なし お問い合わせ：地球環境研究所